

## :: 周産期心筋症 (Peripartum cardiomyopathy)

Orpha 番号 : ORPHA563

### 疾患定義

周産期心筋症 (peripartum cardiomyopathy : PPCM) は、妊娠の最終月から分娩後 5 カ月以内に発生し、特発性で死に至ることのある、拡張型心筋症の病型に属する心筋症である。

日本語翻訳版の監訳 :

- 神谷 千津子

(難治性疾患政策研究班「周産期 (産褥性) 心筋症の、早期診断検査確立研究の継続と診断ガイドライン作成」)

最終更新日 : 2014 年 1 月

翻訳日 : 2019 年 3 月

本要約の翻訳は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) からの資金援助の下で行われています。



---

本要約は情報の提供を唯一の目的として公開しているものです。専門医による医学的ケアの代わりとなるものではありません。本要約を診断や治療の根拠とすることはお控えください。

---



---

この情報は、フランスの Orphanet から提供されており、原文 (英語) がそのまま日本語に翻訳されています。このため、国内で配信されている他の媒体と一部の内容が異なる場合があります。保険適用に関する診断基準など、国内の医療制度に準拠した情報が必要な場合は、厚生労働省の補助事業により運営されている難病情報センターや小児慢性特定疾病情報センター等の専門情報センターのホームページをご参照ください。

---



Find more information on the disease and associated services on [www.orpha.net](http://www.orpha.net)